



2024春闘要求満額を獲得しよう!



全社員一律のベースアップを実現しよう!

東日本ユニオンは昨春闘では全社員一律のベースアップを要求しました。職制や年代に関わらず一律に基本給をベースアップすることで、職制による賃金格差を広げないためです。

現在の賃金制度では職制において定期昇給額に格差が発生します。

等級	所定昇給額	等級	所定昇給額
係職1等級	4,000円	主任職2等級	5,900円
係職2等級	5,000円	主務職	6,000円
指導職1等級	5,500円	主幹職B	6,300円
指導職2等級	5,500円	主幹職A	6,600円
主任職1等級	5,900円	技術専任職	6,300円

所定昇給額において職制により格差が生じているにも関わらず、昨年賃金改訂では「所定昇給額の4分の1の額及び4,000円を加える。なお、主幹職B以上、技術専任職及びS等級以上には200円を、主務職及びT等級には100円をさらに加える。」と言った回答を会社は行いました。定期昇給に加えてベースアップにおいても職制による賃金格差を拡大させました。

コロナ禍からのV字回復を実現した努力も、物価高騰に悩ませる生活も職制において違いがあるものではありません。東日本ユニオンは一律のベースアップ実現に向けて取り組みます。

賃金交渉ができるのは労働組合だけだ! 東日本ユニオンに加入して未来を切り開こう!